

令和4年度

春入試

茨城大学大学院人文社会科学研究科

入学試験問題

人文科学専攻

令和4年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

春入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（文芸・思想）

専門領域（日本思想史）

試験区分（留学生）

問題冊子ページ数 1ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 2枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（日本思想史）

問題1 次の項目の中から5つを選んで説明せよ。【各20字～30字程度】

- ①最澄 ②円仁 ③源信 ④法然 ⑤護命 ⑥中江藤樹 ⑦太宰春台 ⑧慈雲 ⑨伴信友
⑩『肇論』 ⑪『顕戒論』 ⑫『古語拾遺』 ⑬『大鏡』 ⑭『雑談集』 ⑮『教行信証』
⑯三十番神信仰 ⑰一念三千 ⑱変成男子 ⑲顕密体制論 ⑳和歌陀羅尼 ㉑諸法無我
㉒安居院 ㉓私度僧 ㉔真弟子 ㉕南都六宗 ㉖侘び茶 ㉗夢幻能 ㉘遁世 ㉙黄檗宗
㉚五障 ㉛神身離脱 ㉜大嘗祭 ㉝仏教墮落論 ㉞粟散辺土観 ㉟職分論 ㊱梵網菩薩戒

問題2 次のテーマの中からひとつを選んで論ぜよ。

- (ア) 日本仏教における肉食妻帯
(イ) 孝思想と仏教
(ウ) 日本における道教受容

令和四年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

春入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（文芸・思想）

専門領域（日本古典文学）

試験区分（留学生）

問題冊子ページ数 2ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 2枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学部研究科

人文科学専攻 入学試験問題 (専門科目)

専門領域名 (日本古典文学)

□□□に解答しなさい。 □□は解答用紙その1に、□□は解答用紙その2に解答すること。

□ 左は和歌三首の影印である。これについて、設問に答えなさい。

題一
 野々原のあやめはなほ
 素はは師
 吉野河の浪もくさくさ
 紀貫之
 吉野河の浪もくさくさ
 紀貫之

(1)全文を翻字しなさい。なお、改行は原文のままとすること。濁点や句読点は不要。

(2)三首の内、任意の一首を平易な現代日本語で通釈しなさい。併せて、そこに用いられている表現上の特色についても説明しなさい。

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（日本古典文学）

㊦ 左の語句について説明しなさい。（五つ、全てに解答すること。）

① 萬葉集

② 作り物語（中古文学における）

③ 方丈記

④ 曲亭馬琴

⑤ 和習

㊦ 日本古典文学の作品または作者を具体的に取り上げ、比較文学の観点から論述しなさい。

令和四年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

春入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（歴史・考古学）

専門領域（日本古代中世史）

試験区分（留学生）

問題冊子ページ数 二ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 二枚（問題冊子には綴じこまれていません）

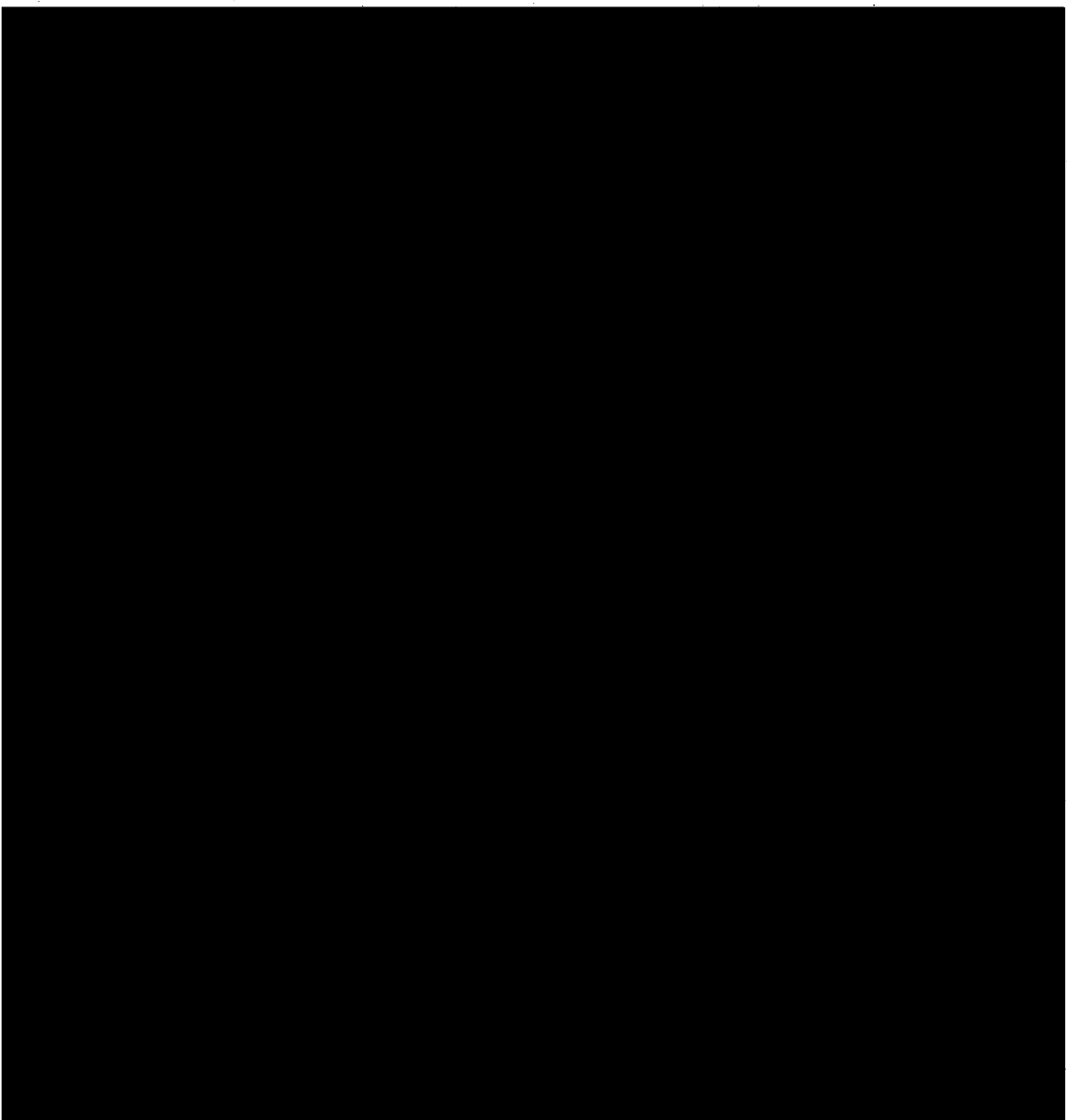
令和4年度茨城大学大学院人文社会科学部研究科

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（日本古代中世史）

一、次の史料は、「御伽草子」と呼ばれる文学作品のうち、「文正草子」の冒頭である。よく読んで後の設問に答えなさい。

文正長者の塩焼き



〔文正草子〕

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（日本古代中世史）

- (1) 「御伽草子」とはどのような作品群か、説明しなさい。
- (2) 文中の「鹿島の大明神」について、説明しなさい。
- (3) 鹿島の大宮司が文太を追放した真意について、物語の文脈に即して説明しなさい。

二、次の語句をすべて使い、室町幕府について論じなさい。

〔将軍 管領 鎌倉公方 関東管領 守護大名 応仁・文明の乱 永享の乱〕

三、次の用語について解説しなさい。

- (1) 平将門の乱
- (2) 京都内裏大番役
- (3) 顕密仏教
- (4) 関東下知状

令和4年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

春入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（心理・人間科学）

専門領域（生涯発達論）

試験区分（留学生）

問題冊子ページ数 1ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 3枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（生涯発達論）

以下に挙げる5問の中から、3問を選択して解答しなさい。指導を希望する専門領域の問題は必ず選択し、他の分野から2問を選択しなさい。1問につき、1枚の用紙を使用して解答すること。

【生涯発達論】サリーとアン課題（Sally-Anne test）の説明をしたうえで、この課題によって何が明らかになるのかを述べなさい。

【認知行動論】「2つの変数間の相関係数を算出したところ0.6であった。無相関検定の結果、この値は統計的に有意であった。」と記述されていたとします。ここでいう有意（意味がある）とは、どういった考え（いわゆる、統計的仮説検定）から、意味があると結論づけられるのでしょうか。以下の用語を用いて説明しなさい。

帰無仮説、対立仮説、母集団、サンプル、有意水準

【心理臨床論】家族療法（family therapy）の理論や考え方の概要を示したうえで、その技法について、1～2つほど紹介し、説明しなさい。

【行動機構論】学習理論における強化（reinforcement）と罰（punishment）の手続きの特徴や、それぞれの手続きが学習者に与える影響について例を挙げて説明しなさい。

【行動文化論】バランス理論（balance theory）について、具体例を挙げて説明しなさい。

令和4年度

茨城大学大学院人文社会科学研究所

春入試

入学試験問題（専門科目）

試験科目

専攻（人文科学）

コース（公認心理師）

専門領域（心理実践学）

試験区分（一般）

問題冊子ページ数 3ページ（表紙を除く）

解答用紙枚数 2枚（問題冊子には綴じこまれていません）

令和4年度人文社会科学研究科

(人文科学 専攻)

春入試 問題訂正用紙

試験科目名： 心理実践学

問題の訂正

問 1

3. コスタとマクレーが1989年に作成した
5因子人格検査。

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（心理実践学）

【問1】

次の説明に最も適切な検査を以下の語群の中から選択しなさい。

1. 乳幼児期に発達の遅滞や歪みのあるものをスクリーニングする目的で考案された検査。この検査は、乳幼児の発達について『個人—社会』、『微細運動—適応』、『言語』、『粗大運動』の4領域、104項目から全体的にとらえ、評価しようとしているところに特徴がある。
2. 主に脳損傷者を対象にした視覚性注意、視覚性記憶、視覚認知、視覚構成能力の評価を目的とした検査。1945年に発表された検査で、主に視覚性の記銘・保持・再生の機能を測定する。
3. 認知症の疑いのある人のために開発した認知機能検査。見当識、記憶、注意と計算、言語、視覚構成という5つの認知領域が11の設問で構成されている。言語性検査課題に加え、動作性検査課題が設定されている。
3. コスタとマックレーが1989年作成した5因子人格検査。神経症傾向・外向性・開放性・調和性・誠実性を併せた5次元から人格を診断できる。240項目5段階評価の質問紙で、神経症傾向・外向性・開放性・調和性・誠実性の5つの因子（次元）から構成され、各因子には6つの下位因子（次元）がある。
5. モーガンとマレーによって開発されたパーソナリティを評価するための心理検査で、マレーの「欲求—圧力理論」に基づいて作成された。白紙図版1枚を含む31枚の図版からなっている。被検者は提示される1枚ずつの図版に対して現在、過去、未来にわたる物語を作ることが求められる。

語 群

- (ア) 新版K式発達検査 (イ) DAM (ウ) デンバー式発達検査 (エ) SCT
(オ) 津守・稲毛式乳幼児精神発達診断法 (カ) NEO-PI-R (キ) CONGNISTAT
(ク) S-M社会生活能力検査 (ケ) MPI (コ) ベントンの視覚記銘検査 (サ) TAT
(シ) フロスティック視知覚発達検査 (ス) ADAS
(セ) ベンダー・ゲシュタルト・テスト (ソ) MMSE-J (タ) HDS-R
(チ) 新版TEG-II (ツ) STAI (テ) PFスタディ (ト) 三宅式記銘力検査

令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（心理実践学）

【問2】

エリクソン（Erikson, E. H.）のライフサイクル論について、各発達課題を挙げながら詳しく説明しなさい。

【問3】

以下の語句を説明しなさい。

1. 標準偏差
2. ランダム化比較試験
3. ストレンジ・シチュエーション法

【問4】

ロジャーズ（Rogers, C. R.）の来談者中心療法の特徴とそれに対する批判について述べなさい。

（次ページに続く）

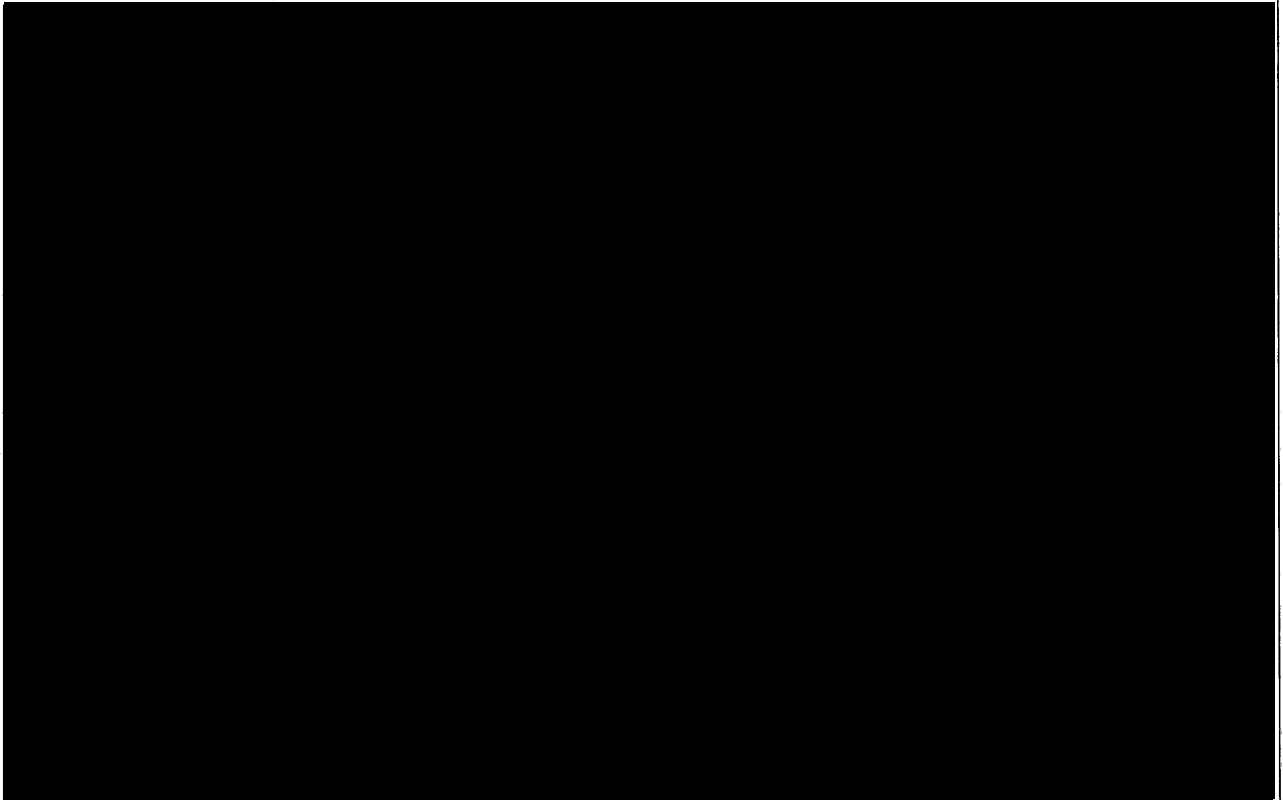
令和4年度茨城大学大学院人文社会科学研究科

人文科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（心理実践学）

【問5】

(1) 以下の英文は、ある論文の要約である。下線部を和訳せよ。



(出典 : Kristin E. Schneider et al., (2021) Distress in the time of COVID-19: Understanding the distinction between COVID-19 specific mental distress and depression among United States adults. *Journal of Affective Disorders*. 294(1), pp.949-956.)

(2) (①) に入る語を一語で答えなさい。